

# 二小だより

泉佐野市立第二小学校  
平成 29 年 2 月 1 日発行  
2 月号  
校長 森 基

H29年 2月行事予定

		学校行事	PTA行事他
1	水	小学校入学説明会	
2	木	めっちゃスマイル体操教室 (4年・3,4限)	
3	金	朝学習 5年生校外学習(9:00~池田ダイハツ)	
4	土		
5	日		
6	月	朝学習	
7	火	委員会	
8	水	授業参観(3・4年, 8:50~9:35 1・2年, 9:50~10:35 5・6年, 10:50~11:35)	
9	木		
10	金	朝学習, 集金引き落とし日, 租税 教室(6年, 5限, 多目的室), 昔 のくらしと道具出前授業(3年)	
11	土	建国記念の日	
12	日		
13	月	朝学習, 薬物乱用防止教室(6 年, 5限, 多目的室) なわとび記録会(13~17日まで)	
14	火		
15	水	児童朝礼	
16	木		
17	金	朝学習	
18	土		
19	日		泉州国際マラソン
20	月	朝学習	
21	火	クラブ(3年生クラブ見学)	スクールガードリーダー活動日
22	水	児童朝礼 第3回市内一斉パトロール	市内一斉パトロール 制服リサイクル会
23	木		
24	金	朝学習	
25	土	登校日(最終, 木曜1・2・3限の 時間割, 3限, 11:30下校) 1年昔遊び(2限, 体育館)	PTA卒業式前清掃 ボランティア
26	日		
27	月	朝学習, 小学校体験入学	
28	火	国際交流(3年, 2~3限) クラブ(最終)	

2月になりました。早いもので、1年という12ヶ月の内のひと月が過ぎました。3学期も真ん中の月になります。学校でいうと4月からの12ヶ月の内10ヶ月が過ぎました。6年生は卒業まであと1ヶ月と少し、カウントダウンです。6年生は小学校の72ヶ月の内70ヶ月が過ぎました。

いつも言っていますが、今は1年間のまとめの時期であり、次の学年の準備の段階です。6年生は小学校6年間のまとめの時期であり、中学校への準備の段階です。今月は今年度最後の授業参観があります。各学年、各学級で準備をすすめています。

どうぞお楽しみに。



## もうすぐ「立春」

「暦の上では」という言葉をよく聞きます。今年は2月4日が暦の上では「立春」となります。毎年思いますが、春とはいうものの、まだまだ寒い日が続きます。先月の20日が暦の上では「大寒」で、1年で一番寒い時期とされ、確かに今年はとても寒いころでした。

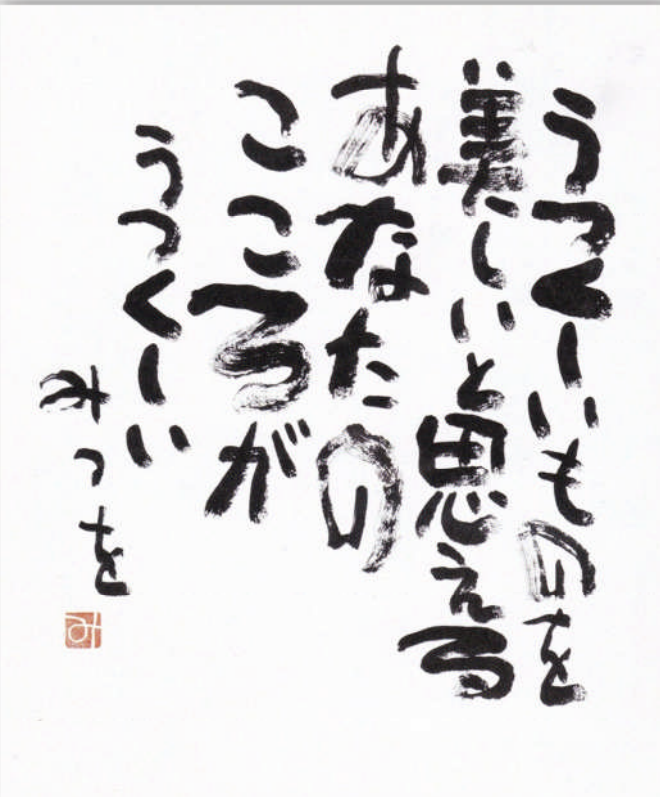
そして、まもなく「立春」です。その前の日が「節分」で、全国各地でいろんな風習が行われます。「豆まき」や歳の数だけ豆を食べたり、恵方巻きを食べたり、鰯を食べたり・・・他にもあるでしょう。この昔からの風習、日本に住み、季節を感じ、人とのつながりを感じる大事な行事であると思います。

## 銅メダル おめでとう

世界バトントワリング協会「2017 第1回パンパシフィックカップ大会」が、1月にアメリカのカリフォルニア州ストックトン市のストックトンアリーナで行われ、本校の4年生上心優(ウエ ミヒロ)さんが出場し、小学生「ソロの部」で第3位銅メダルを獲得しました。また、「アーティスティックトワルの部」では、第7位の成績でした。おめでとうございます。世界に目を向け、世界レベルで活躍できるというのは並大抵のことではないでしょう。その努力に大きな拍手を送ります。



Final Placement: 3rd  
Presented to: Mihiro UE, Japan  
Open Women's Juvenile Solo  
Sandi Wiemers, President



「美しいもの」を「美しい」と思えるには、「美しいもの」に気づくかどうかにも関係していると思います。それに気づくその人の心の余裕や優しさがあれば、人生に幸福感が持てるのではないのでしょうか。また、ある人が「美しい」と感じるものは、全ての人が「美しい」感じているわけではありません。人それぞれですから、好みもあるでしょう。

でも人には「美しい」と思えることで幸福感や満足を感じる何かを持っていると思います。いつも心の洗濯、命の洗濯をしておこうと思います。その方がきっと幸福感を味わえるでしょうから。

- ### 3月の予定
- 6日(月) 委員会活動(最終)
  - 7日(火) 命の授業(谷口先生)(5年)
  - 15日(水) 卒業式準備(5年)  
(1~4年と6年は4限13:30下校)
  - 16日(木) 卒業式
  - 20日(月) 春分の日
  - 22日(水) ルピナスお話し会(1年)
  - 23日(木) 給食終了日
  - 24日(金) 修了式
  - 27日(月) 春季休業(~4/7)

## 校長の SASAYAKI・TSUBUYAKI・BOYAKI

毎年の年末、高松町子供会から「餅つき」に招待されます。子供会の役員さんだけでなく、町内総出で準備し、小学生や中学生に餅つきを体験させ、つき上がった餅を小餅に分けたり、鏡餅やいろんな種類の餅にしたりと、手際よく、しかも役割を分担して作業しています。そこには、地域の団結を感じます。

しかし、ニュースを見ていますと、最近では衛生上、またノロウィルス等の感染症の恐れがあるということで、こういう「餅つき」などの昔ながらの地域行事がだんだん縮小されてきていると聞きます。また、同じマンションでも子どもの安全を守るため「あいさつ禁止」になったというニュースにも驚きました。

地域活動もなくなり、あいさつも交わさない。人間関係が希薄になり、近所にどんな人が住んでいるかわからない。その方が危険だと思うのですが、地域活動などはお世話してくださる方が必要ですし、それをわずらわしいと感じる方がいるのかもしれない。

地域みんなで子どもを育て、伝統を継承・発展させていくには、地域での繋がりが不可欠だと思います。